

# 取扱説明書

バラし錠ず トルネ AUTO HT3-6001

バラし錠ず トルネ HT3-5001



この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。  
正しくお使い頂くために、必ずお読みください。  
お使いいただく方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

# 目 次

安全にご利用頂くために、使用上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

電源コンセントについて使用上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

## 概 要

商品の特徴・仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

各部の名称と機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

パッケージの内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

## 使用方法

設置場所・設置スペース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

P T P 排出ガイドを取り付ける・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

P T P シートのセット方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

## 重要ポイント

P T P シートの送りがスムーズではない場合・・・・・・・・・・・・ 6

錠剤がシートに残る場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

3列シートの対応方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

P T P シートが詰まったり、切れたりした場合・・・・・・・・・・ 7

電源・タイマーについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

## 保守・アフターサービス

日々のお手入れ / 注油について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

故障かな?と思ったら・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

アフターサービスの流れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

保証及び修理について / 保証書 / 問い合わせ先・・・・・・・・ 10

## 安全にご使用頂くために、使用上の注意

- 本製品は、定格電圧でご使用し、プラグはコンセントに確実に差し込んで下さい。
- 水・油が掛かる場所、塵埃・塩分の多い場所や直射日光の当たる場所など使用環境外の場所では使用しないでください。
- 温度変化の急激で結露する場所には設置しないでください。
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり加工しないでください。また重いものを載せたり引っ張ったり無理に曲げたりすると電源コードを痛め、発火による火災の恐れがあります。
- 電源コンセント・プラグに付着したホコリ等は、必ず取り除いてください。そのまま使用しますと火災の恐れがあります。
- 使用されない時や、室内に人がいない時などは、安全のために電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。
- 本製品に乗ったり、上に物を置かないでください。また本体を分解したり、改造は行わないでください。
- 異物や水などが本体内部に入った場合、そのまま使用しないでください。
- 落下の恐れがある場所、傾斜している場、不安定な場所では使用しないでください。
- 使用する際は、指ガードを取り付けた状態でご使用ください。指ガードをつけていない状態で使用しますと指をローラーで挟み大けがにつながります。
- PTPシートに入った錠剤を取り出す目的以外でご使用になりますと、保証期間内であっても補償するものではありません。
- 使用後は、必ず取り出した錠剤 / カプセルを確認し異物などが混入していないか確認して下さい。  
異物が混入した場合は、必ず取り除いてください。
- 錠剤 / カプセルの形状や硬さなどによっては、錠剤 / カプセルが砕けたり、変形する場合があります。弊社では錠剤 / カプセルの破損につきましては、一切の責任を負いません。

### 各警告図記号は以下のような意味を表しています



**危険**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性がありかつその切迫の度合いが、高いと思われる事項があることを示しています。



**警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。



**注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容、および物的障害の発生が、想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。



静電気破損注意



注意



発火注意



破裂注意



感電注意



高温注意



回転物指づめ注意



指挟み注意

○記号は、行っていただきたい指示事項があることを示しています。

指示内容をよく読み、禁止されている事項は、絶対に行わないでください。



禁止



火気禁止



接触禁止



風呂等での  
使用禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み必ず実施してください。



指示



電源プラグ  
を抜け



アース線を  
接続せよ

# 電源 コンセントについて使用上の注意

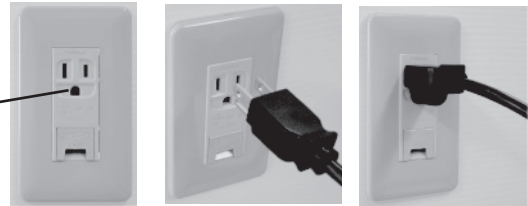
定格15A・AC100Vコンセントを単独で使って下さい。

## 3Pコンセント場合

アースを必ず取って下さい



アース端子

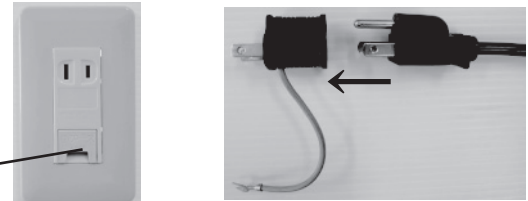


## 2Pコンセント(アース付)場合

アースを必ず接続して下さい



アース端子



付属品の2P変換アダプタを使用



## 注意

アースは、必ず取ってください。  
電源ノイズや感電防止のためです。  
急激な電圧変動や、電源ノイズがあると  
誤動作する恐れがあります。



アースは必ず接続してください。



AC100Vのアース付コンセントをご使用下さい。電源コードは、機械規格のアースが確実に取れるコンセントへ単独で差し込んで下さい。延長コードは使わないでください。たこ足配線をしないでください。発火による火災の原因となる恐れがあります。



機械の定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用ください。



電源プラグに絶対に濡れた手で触らないでください。感電の原因となる恐れがあります。



電源コードに物を載せたり、圧力をかけたりしないでください。



電源コードに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用されますと湿気などにより表面が発熱し火災の原因となる恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードを痛め、発熱による火災や感電の原因となる恐れがあります。



次の内容を1日1回は点検してください。

- ・電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれているか。
- ・電源プラグに異常な発熱及びサビ、曲りなどはないか。
- ・電源プラグやコンセントに細かいホコリはついていないか。
- ・電源コードに亀裂や傷などがないか。



使用されない時や、室内に人がいない時などは、安全のため本体の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。

# 商品の特微・仕様

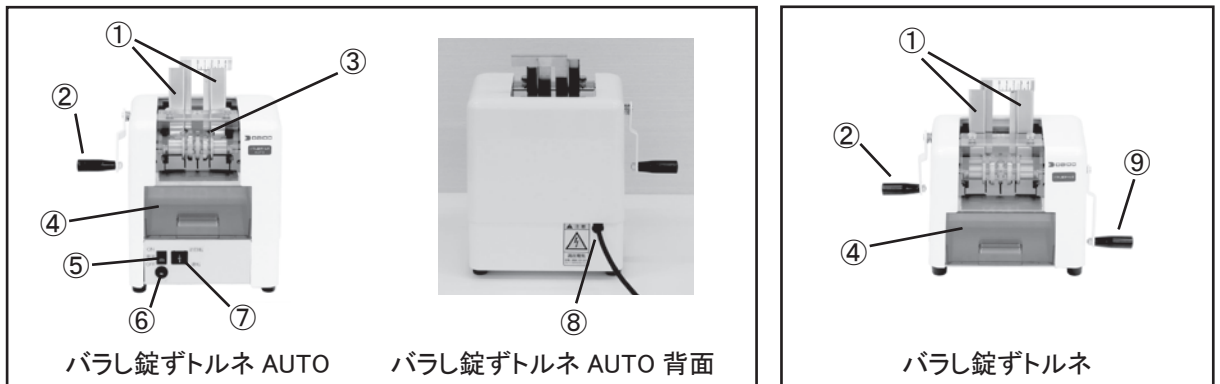
## 1、製品特微

本製品は、PTPシートに包装された錠剤 / カプセルを効率的に取り出す機械です。

## 2、仕様

機械名	お薬取出機	お薬取出機
製品名	バラし錠ずトルネAUTO	バラし錠ずトルネ
型番	HT3-6001	HT3-5001
取出機能	2列同時・3列対応	2列同時・3列対応
動作タイマー	連続運転3分 / 6分切り替え	—
安全機能	指カバー	指カバー
電源	AC100 50Hz/60Hz	—
消費電力	最大 24W	—
サイズ (mm)	W:291×D:185×H:324	W:364×D:185×H:255
重量	約 6.5kg	約 3.8kg

## 各部の名称と機能



名称	説明
①PTP ガイド	PTP シートを挟み込むところ
②PTP 幅調整ハンドル	PTP ガイドの幅を調整するハンドル
③指カバー	指を挟まないようにするカバー
④受皿ケース	取り出した錠剤が入るケース
⑤電源スイッチ	電源 ON/OFF スイッチ
⑥ヒューズ	ヒューズ 1A
⑦運転・逆回転スイッチ	取り出しローラーの回転操作 運転 (錠剤取出時) 逆回転 長押し (PTP が詰まった場合使用)
⑧電源ケーブル	電源ケーブル (バラし錠ずトルネ AUTO のみ)
⑨PTP 送りハンドル	ローラーを手動で回転させるハンドル

## パッケージ内容

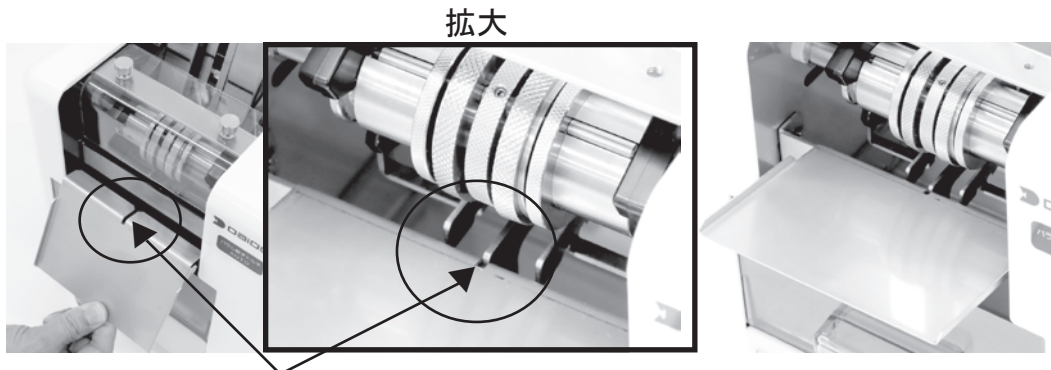
本体 HT3-6001  
指カバー (本体取付済) HT3-01  
PTP排出ガイド HT3-02 (受皿ケース内)  
受皿ケース (本体セット済) HT3-K5  
2P 変換アダプタ  
取扱説明書

本体 HT3-5001  
指カバー (本体取付済) HT3-01  
PTP排出ガイド HT3-02 (受皿ケース内)  
受皿ケース (本体セット済) HT3-K5  
取扱説明書

## 設置場所

調剤台や作業台など安定している場所でご使用ください。本体周辺にはスペースを取って下さい。思わぬことで設置場所からの落下には十分注意してください。

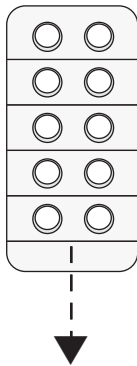
## PTP排出ガイドを取り付ける



切れ込みに合わせながら、PTP排出ガイドを取り付けます

## PTPシートのセット方法

1、PTPシートを入れる向き

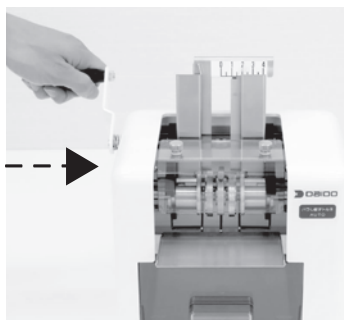


耳がある長い方が下

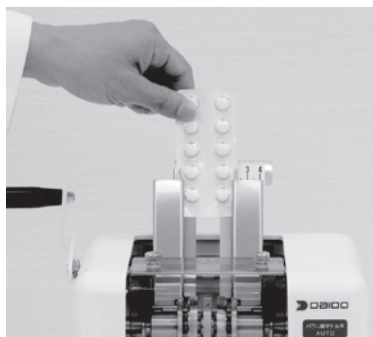
2、PTPシートのサイズに大まかに合わせてPTP幅調整

ハンドルを回します。時計回り（狭まる）反時計回り（広がる）

時計回り  
（狭まる）  
矢印方向から見て  
反時計回り  
（広がる）



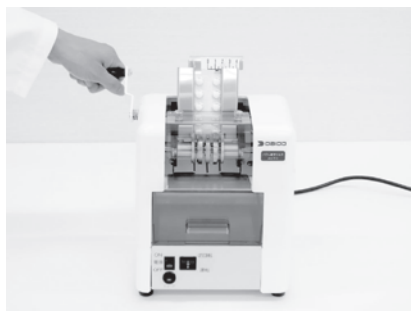
3、PTPシートをセットします



- 3、PTP幅調整ハンドルを時計回り方向（狭まる）に回し、PTPシートを軽く挟んでから  
45度ほど反時計回り方向（広がる）に戻し、PTPシートがスムーズに投入できるようにします。

**重要 ポイント**

PTPガイドが狭い場合 → PTPシートの送りがスムーズではない  
PTPガイドが広い場合 → 錠剤・カプセルが残りやすい



**注意**

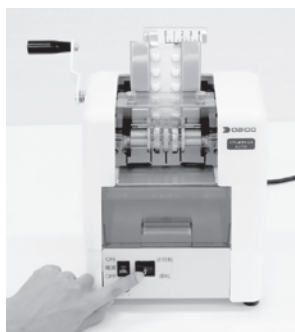
PTPガイドをメモリ4以上に広げると機械の故障の要因となりますので、ご注意ください。

- 4、電動タイプ 電源をONにしてローラーを回転させてください。  
手動タイプ PTP 送りハンドルを時計回り方向へ回してください。

指カバーをはずしてからのご使用は大変危険です。  
必ず指カバーを付けた状態でご使用ください。



**電動 バラし錠ずトルネ AUTO**



電動タイプは、安全性・耐久性の観点から電源ON状態で3分間で自動停止します。停止しましたら、電源をOFFにして再度電源をONにすると復旧します。

**手動 バラし錠ずトルネ**



**バラし錠ずトルネAUTO/バラし錠ずトルネ  
ローラー空回し禁止**

PTP送りローラーを空回しすると部品の消耗が早くなります。また、PTP送りローラーの削れの原因となります。PTP送りローラーの空回しはしないようにご注意ください。

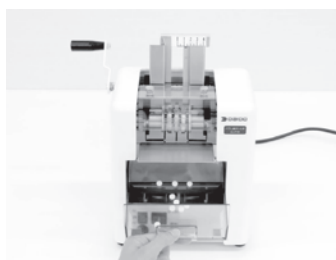
**PTPシートの引き込みが悪い場合**



PTPシートの端を軽く押してください

⚠️ PTPシートの種類によっては、引き込みが悪かったりPTPシートが切れる場合があります。

**5、受皿ケースを取り出す**



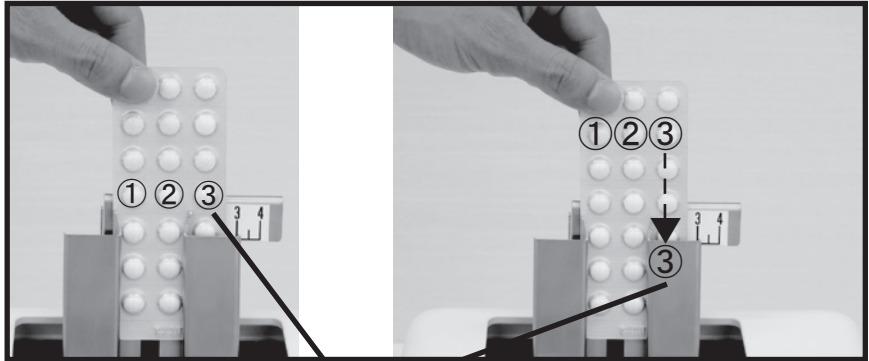
錠剤を取り出します。必ず異物などの混入がないか確認をお願いします。

⚠️ 錠剤 / カプセルの形状・硬さによっては砕けたり変形する場合があります。

### 3列シートの対応方法

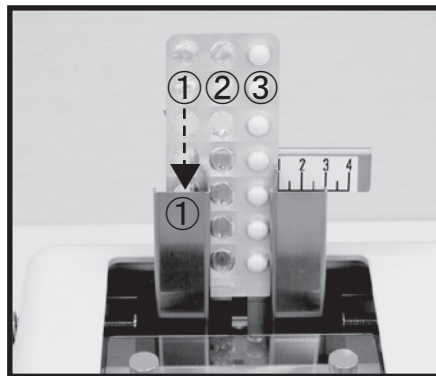
3列シートは2回PTPガイドに通すことで対応可能です。

#### 1回目



3列シート③列目も右のPTPガイドの空洞に入れセットします。  
電源をONにし（PTP送りハンドル回し）①列目・②列目を取り出します。

#### 2回目



①列目を左PTPガイドの空洞に入れセットします。  
電源をONにし（PTP送りハンドル回し）③列目を取り出します。

### PTPシートが詰まったり、切れたりした場合



ローラーを逆回転させます。電源を切った状態でラジオペンチなどでPTPシートを取り除いてください。  
逆回転スイッチを押し続けると、ローラーが逆回転します。逆回転スイッチから手を離すと停止します。  
ローラーが動いているときは、指カバーをはずしての作業は危険ですのでおやめください。



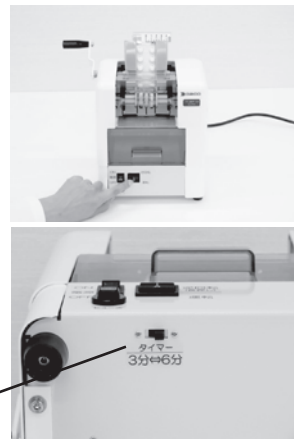
## 電源・タイマーについて

バラし錠ずトルネ AUTO は  
運転中に電源スイッチOFFにし、素早く電源ONにすると  
運転が止まらない場合があります。

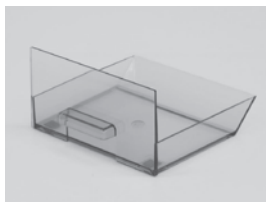
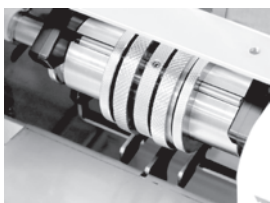
運転中に逆回転を押すと運転を停止します。  
逆回転スイッチを押し続けると、ローラーが逆回転します。  
逆回転スイッチから手を離すと停止します。

部品の消耗をできるだけ防ぐ為、連続運転は3分で自動的に  
停止します。電源OFFにし、再度電源をONにすると復旧します。

本体底のタイマー切り替えスイッチにて、タイマーを3分⇄6分に切替可能



## 日々のお手入れ



消毒用エタノールでふき取って清潔な状態でご使用ください

## 注油について 食品機械用潤滑油をお使いください



綿棒などに一度スプレーし、綿棒を使って  
注油してください。

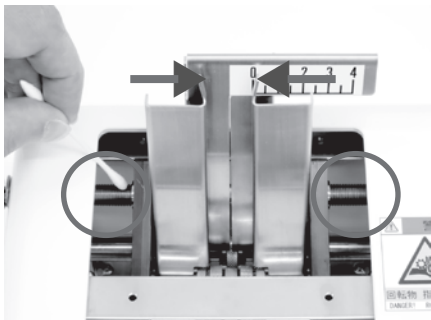


⚠ 直接スプレーでの注油は絶対にしないでください。

各ローラーに少しでも油分が付着すると  
PTPシートを引き込まないなど、故障の原因となります。

## 注油場所

PTP 幅調整ハンドルの動きが悪くなった場合



PTPガイドを閉じ0の位置にし  
図の○部分、ネジ山の所に注油してください。  
その他の所は注油禁止です。



⚠ 前方・後方のPTPシート送りローラーに油分が付着すると  
PTPシートを引き込まないなど、故障の原因となります。

## 故障かな？と思ったら

### 1、トラブルシューティング

故障と思われる場合、もう一度取り扱い説明書をお読み頂き、操作方法に誤りがないか確認して下さい。操作方法に誤りがない場合は次の内容に従ってチェックを行ってください。

異常が認められた場合は、解決するまで電源を入れたりせず、ご使用を注視してください。

症 状	確認事項
電源が入らない	電源コードが正しく接続されていますか。 電源スイッチが OFF になっていませんか。 連続運転 3 分間していませんか？連続運転は基本 3 分間です。 電源を OFF にし、再度電源を ON にすると復旧します。 ヒューズが飛び出していませんか。
途中で運転が止まった	連続運転 3 分間していませんか？連続運転は基本 3 分間です。 電源を OFF にし、再度電源を ON にすると復旧します。
錠剤 / カプセルが残る	最後の 1 錠が残る場合は、PTPガイドを挟める方向に調整してください。 再度 6 ページを参照し PTP ガイドの調整をお願いします。
異音がる	ベアリングの消耗が考えられます。錠剤の取り出しに問題が生じたり音が気になる場合は、販売代理店または弊社へご連絡ください。 消耗品の交換は有償にて交換させていただきます。

## アフターサービスの流れ

- ・修理に関するお問い合わせ、ご質問等は当社までお問い合わせ下さい。
- ・オプション、消耗品の購入に関する質問等は、当社またはお買い求めの代理店へお問い合わせ下さい。

- ①お客様により直接、または代理店を通じて当社へお問い合わせ下さい。
- ②修理が必要と判断した場合、修理依頼品を当社指定の場所へお送り下さい。
- ③修理費用が必要な場合、お見積りさせていただきます。
- ④修理完了後、お客様または、代理店へ修理完了品をお送りします。

## バラし錠ずトルネのメンテナンス体制

